

東急株式会社のホテル・リゾート事業子会社を再編し、 「東急ホテルズ & リゾーツ」が新たに始動します

～ ブランドラインナップを拡充してお客さまの多様なニーズにお応えし、新たな成長を目指します ～

東急株式会社
株式会社東急ホテルズ
株式会社東急シェアリング

東急株式会社(以下、東急)、および東急のホテル・リゾート事業子会社である株式会社東急ホテルズ(以下、東急ホテルズ)、株式会社東急シェアリング(以下、東急シェアリング)、および TK ホテル準備株式会社(以下、TK ホテル準備会社)は、2023年4月1日に会社再編を行います。TK ホテル準備会社は、東急ホテルズの運営機能を吸収分割、および東急シェアリングを吸収合併するとともに、商号を「東急ホテルズ & リゾーツ株式会社(以下、東急ホテルズ & リゾーツ)」に変更します。

東急、東急ホテルズはホテル・リゾート事業の経営に特化し、一体的に資産マネジメントを行うとともに、まちづくりや都市開発に貢献するホテルを企画・開発することで、まちや地域により高い付加価値を創造していきます。また、事業展開方針や個別店舗への投資に関する検討・判断・実施を機動的に行い、事業リスクの低減や成長に向けた投資の集中、強化を図り、収益性の向上を目指します。

新たに始動する東急ホテルズ & リゾーツは、東急ホテルズが1960年に銀座東急ホテルを開業してから紡いできた歴史と伝統を継承する会社として、これまで蓄積・進化させてきた多岐に亘るホテル運営実績を礎に、さまざまな事業を展開する東急(株)グループならではの総合力を活用しながら、質の高いホテル運営力を強みとして新たな運営受託店舗を獲得し、ネットワークを拡充することで成長を目指します。

また、東急ホテルズ & リゾーツの始動にあたり、東急のホテル・リゾート事業のブランドラインナップも新たに再編します。これまでの「東急ホテル」「エクセルホテル東急」「東急REIホテル」の各ブランドに、東急が展開し、東急シェアリングが販売・運営を受託する会員制滞在型リゾートである「東急バケーションズ」ブランドが加わるほか、新たなブランド群として「DISTINCTIVE SELECTION」を新設し、ブランドポートフォリオを再編・拡充します。

「DISTINCTIVE SELECTION」は、唯一無二の価値を追求して一店舗ごとに個別ブランドを設定する『単独型ブランド』と、ブランド認知の拡大を企図し、複数店舗に展開する『展開型ブランド』で構成します。単独型ブランドは、本年5月に東急歌舞伎町タワーにて開業を予定している「BELLUSTAR TOKYO」や「HOTEL GROOVE SHINJUKU」などをラインナップし、展開型ブランドはライフスタイルホテルとして新設する「STREAM HOTEL」や、ホテルコンドミニアムの「STORYLINE」で構成します。

なお、「STREAM HOTEL」は、渋谷ストリームエクセルホテル東急を「SHIBUYA STREAM HOTEL」としてリブランドするとともに、本年開業予定の「(仮称)札幌すすきの駅前複合開発計画」のホテルブランド・名称を「SAPPORO STREAM HOTEL」と決定し、渋谷と札幌から新たに展開していきます。

東急、東急ホテルズ、東急シェアリングでは、東急のホテル・リゾート事業における会社再編および新たなブランドラインナップの再編・拡充を行うことで、経営・運営機能の分化と特化による各機能の強化を図り、収益性の向上を目指します。また、新たに始動する東急ホテルズ & リゾーツは、さまざまなお客さまの多様なニーズにお応えするとともに、ホテル経営や投資を検討するクライアントの皆さまに、幅広く柔軟なブランド選択肢を提供することにより、新たな事業成長を実現していきます。

詳細は別紙の通りです。

—STREAM—HOTEL—

- ▲ 渋谷と札幌から新たに展開する新設ライフスタイルホテルブランド「STREAM HOTEL」ロゴ
(名称・ロゴにつきましては、商標登録出願手続き中です。)



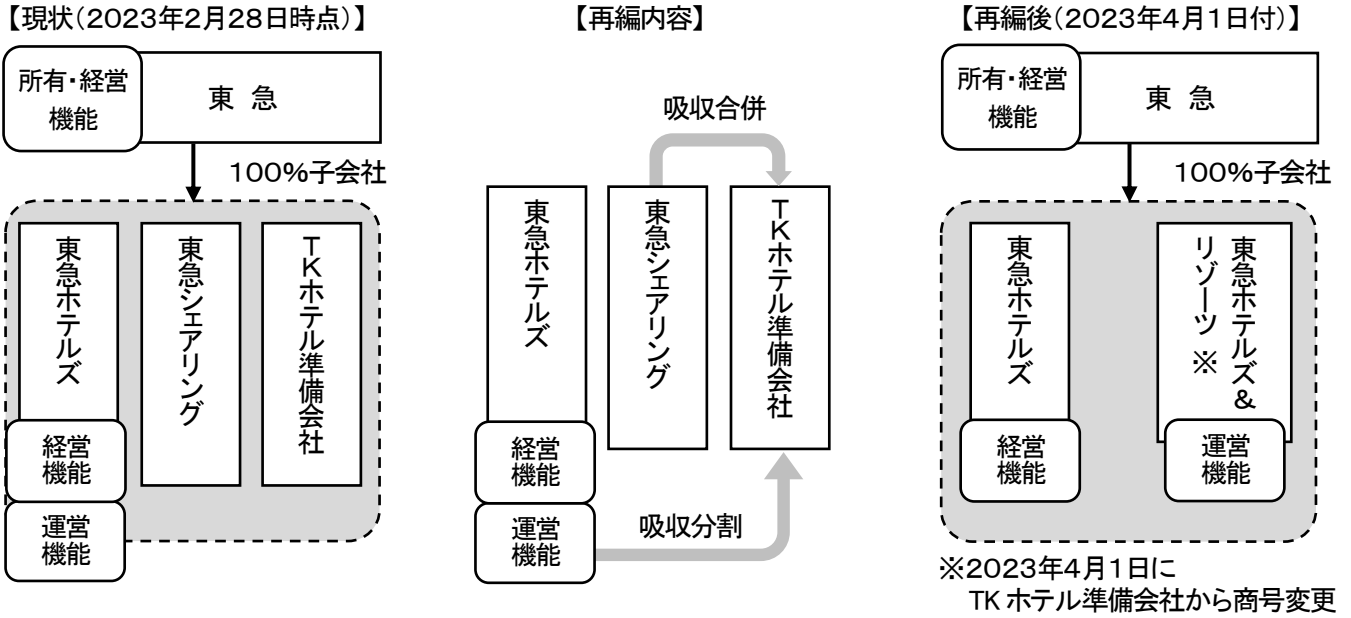
(左) SHIBUYA STREAM HOTEL 外観 (2023年リブランド予定)
(右) SAPPORO STREAM HOTEL 外観イメージ

【別紙】

1. 会社再編の概要

(1) 会社再編スキーム

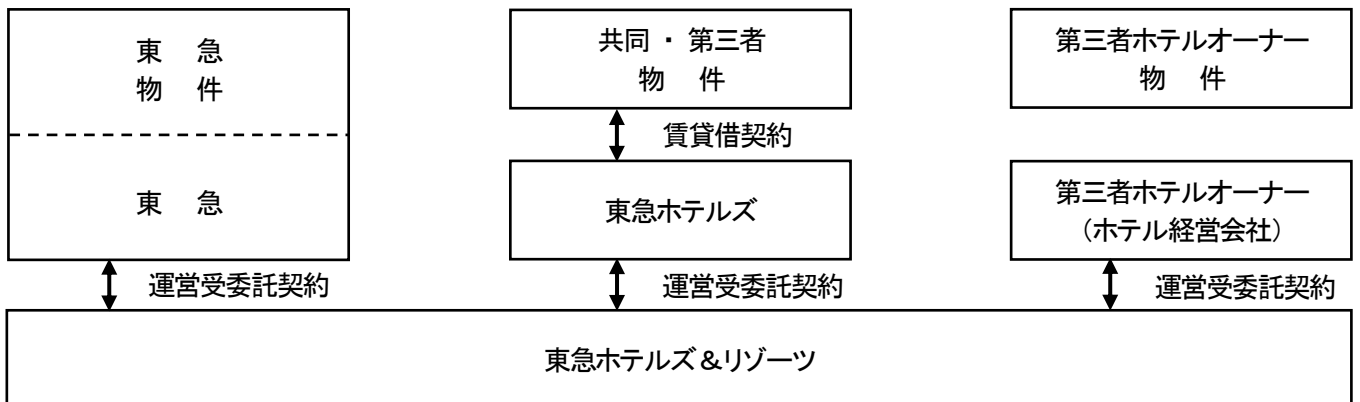
- ① 東急ホテルズが有する「運営機能」を、東急ホテルズ&リゾート(現 TK ホテル準備会社)へ吸収分割
- ② 東急ホテルズ&リゾートを存続会社とし、東急シェアリングを吸収合併



(2) 会社再編後の各社の役割

会社名	主な役割
東急ホテルズ&リゾート (現 TK ホテル準備会社)	【ホテル運営】 ・ 東急/東急ホテルズ/第三者オーナーから、ホテル運営を受託 ※ 東急(株)グループで展開するホテルや会員制滞在型リゾート施設、ホテルコンドミニアムなどの運営を一手に受託する、東急(株)グループのホテル・リゾート事業運営の中核会社
東急	【物件所有、ホテル経営】 ・ 所有する物件のホテル運営を東急ホテルズ&リゾートへ委託 ※ 所有する物件の資産を保有(内装資産含む)し、当該物件におけるホテル収支が帰属 ・ まちづくりや都市開発に貢献するホテルを企画・開発することで、まちや地域により高い付加価値を創造する
東急ホテルズ	【ホテル経営】 ・ 第三者所有物件や、東急が一部所有する共同物件を賃借し、ホテル運営を東急ホテルズ&リゾートへ委託 ※ 賃借する物件のホテル内装資産を保有し、当該物件におけるホテル収支が帰属

(3) 会社再編後の契約スキーム



2. ブランドポートフォリオの再編・拡充

東急ホテルズ & リゾーツが展開するチェーンブランド「東急ホテルズ」は、多様化するお客さまの利用シーンや、ホテル経営・投資を検討するクライアントなど、さまざまなご要望に対し、幅広く柔軟なブランドの選択肢を提供していきます。従来の「東急ホテル」「エクセルホテル東急」「東急REIホテル」に、会員制滞在型リゾート「東急バケーションズ」を加え、また、従来の東急ブランドホテルの枠を超える個性を持った店舗は、新たなブランド群「DISTINCTIVE SELECTION」※として選定し、運営していきます。



※ DISTINCTIVE : 特色ある、特有の、際立った、独特の

(1) DISTINCTIVE SELECTION の創設

① 単独型ブランド

本年5月、東急歌舞伎町タワーにて開業を予定している「BELLUSTAR TOKYO」「HOTEL GROOVE SHINJUKU」のほか、既に展開している THE HOTEL HIGASHIYAMA by Kyoto Tokyu Hotel や、ザ パーク フロント ホテル アット ユニバーサル・スタジオ・ジャパンを単独型ブランドとします。



外観
(東急歌舞伎町タワー)



(上) BELLUSTAR TOKYO
(下) HOTEL GROOVE SHINJUKU



THE HOTEL HIGASHIYAMA
by Kyoto Tokyu Hotel



ザ・パーク フロント ホテル アット
ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

② 展開型ブランド「STREAM HOTEL」

—STREAM—HOTEL—

DISTINCTIVE SELECTION における新たな展開型ホテルブランドとして「STREAM HOTEL」が誕生します。
(次項参照)

③ 展開型ブランド「STORYLINE」

STORYLINE

「STORYLINE」は「Your stay. Your story.」をコンセプトに東急が展開するホテルコンドミニウム型の宿泊施設です。独特の雰囲気や、ユニークな体験を追求するお客さまへ、既成概念にとらわれない自由な発想のもと、それぞれの土地やホテルと個性溢れるテーマを掛け合わせた「ここだけのオリジナルストーリー」を提案します。沖縄県豊見城市に位置する瀬長島で「STORYLINE 瀬長島」を第1号物件として現在分譲中であり、2024年1月下旬に竣工、その後、ホテルの運営を開始する予定です。



外観イメージ (屋上インフィニティプール)



(上) 外観イメージ
(下) 客室イメージ

展開型ブランド「STREAM HOTEL」

—STREAM—HOTEL—

■ ブランドの概要

「STREAM HOTEL」は、「Deep Community」をコンセプトとし、その地やまちに流れる空気感に包まれる新しいライフスタイルホテルです。スタイリッシュなデザインのなかにも、「地域の自然・文化・歴史等が感じられる空間デザイン」や、その土地の食材や生産者と深く向き合うことで実現する「そのまちらしさを感じられる料理」など、その地やまちの流れを汲んだ商品やサービスを提供します。また、自然環境への取り組み、地域に根ざす活動や文化の継承と発展、人々とのつながりや共創を通じて、ご利用いただくお客さまにも、その地やまちの奥深い魅力に触れることが出来る体験を提供します。

■ ブランド名称・ロゴ

その地・まちの「流れ」を纏うホテルとして、歴史の流れの中で積み重ねてきた文化・コミュニティなどの特徴を尊重し、その価値を地域、お客さまとともに「新たな流れ」として未来へ育てていく、という想いが込められています。

■ 渋谷と札幌から新たな展開をスタート

「STREAM HOTEL」は、今後の東急ホテルズにおける新たなライフスタイルホテルブランドとして展開していきます。2018年に開業した渋谷ストリームエクセルホテル東急は同ブランドのフラッグシップと位置付け、「SHIBUYA STREAM HOTEL」にリブランドします。また、本年開業予定「(仮称)札幌すすきの駅前複合開発計画」のホテルブランド・名称を「SAPPORO STREAM HOTEL」とし、渋谷と札幌から新たな展開をスタートします。

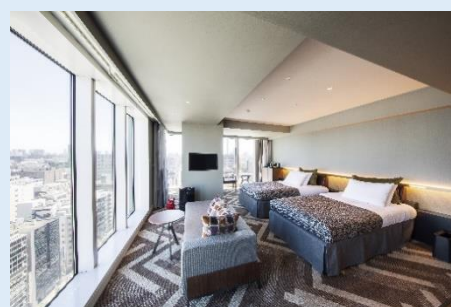
「SHIBUYA STREAM HOTEL」(STREAM HOTEL ブランドのフラッグシップホテルとして2023年リブランド予定)



外観 (渋谷ストリーム)



フロントロビー



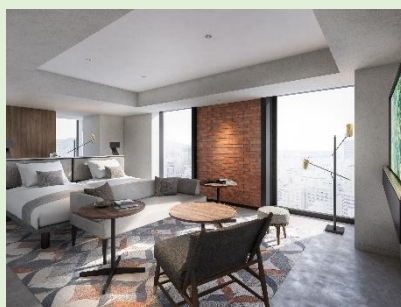
客室

「SAPPORO STREAM HOTEL」(2023年開業予定)

施設規模	地上18階、地下2階 ホテル部分は1階、7階から18階
施設構成	客室(436室) フロント、ロビー、ダイニング&バー、ショップ フィットネス、ファンクショナルルーム 温浴施設、ラウンジ、テラス 他
所在地	札幌市中央区南4条西四丁目1番地(地番) 地下鉄「すすきの駅」直結



外観イメージ




客室イメージ



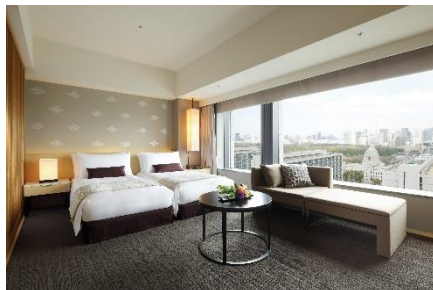
ダイニング&バーイメージ

(2) ザ・キャピトルホテル 東急 および リゾートホテルのブランドカテゴリー変更

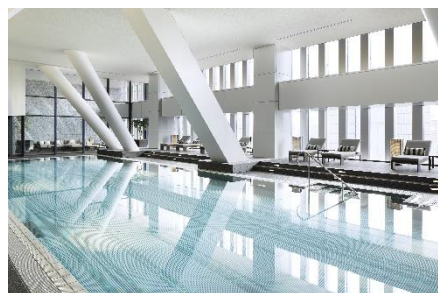
	<p>ザ・キャピトルホテル 東急 1963年、日本初の外資系ホテル「東京ヒルトンホテル」として開業以来、日本を代表する国際級ホテルとして長い歴史と伝統を紡ぎ、現在では「ザ・キャピトルホテル 東急」として、世界的に権威あるトラベルガイド「フォーブス・トラベルガイド」の格付けにおいて「ホテル部門」で2021年から3年連続で、最高評価の5つ星を獲得しております。東急㈱グループのホテル事業における象徴的存在である同ホテルを東急ブランドホテルのフラッグシップとして、独立したブランドカテゴリーとします。</p>
---	--



外観（東急キャピトルタワー）
 ※ 写真手前：日枝神社



(上)客室 / (下)宴会場



(上)中国料理「星ヶ岡」 / (下)フィットネス

リゾートホテルブランド

日本有数のリゾート地に展開し、地域や自然の魅力を存分に味わえる本格的リゾートホテル「宮古島東急ホテル&リゾート」「白馬東急ホテル」「蓼科東急ホテル」「下田東急ホテル」「伊豆今井浜東急ホテル」をリゾートホテルブランドとして再編成し、各ホテルの個性や特徴を磨き、より上質な滞在価値を提供するリゾートへと進化していきます。



宮古島東急ホテル&リゾート



白馬東急ホテル



蓼科東急ホテル




下田東急ホテル



伊豆今井浜東急ホテル

(3) 会員制滞在型リゾート「東急バケーションズ」のブランドカテゴリー追加

	<p>東急バケーションズ 広い客室とダイニング・キッチンや洗濯機などの設備を備え、三世大家族やグループ旅行、中長期滞在が可能な会員制滞在型リゾート「東急バケーションズ」が、東急ホテルズのブランドラインナップに加わります。 毎年7泊以上の施設・時期固定の10年会員権「バケーションマスターズ」と、1泊から気軽に利用できる「バケーションスタイル」の商品を展開しています。</p>
---	--



東急バケーションズ軽井沢



東急バケーションズ伊豆高原 愛犬家族



東急バケーションズ箱根強羅

3. 東急(株)グループの総合力の活用

東急ホテルズ&リゾートは東急と一体となり、グループの総合力を活用し、Bunkamuraや東急シアターオーブ、SHIBUYA SKYなど、文化・芸術・エンターテインメントとの掛け合わせによって東急ならではのサービスや魅力的なコンテンツと組み合わせた商品を提供し、新しさや楽しさ、稀少性の高い体験価値を創造します。

また、ホテル経営や投資を検討するクライアントに対しては、東急(株)グループが展開する多くの事業(交通事業、不動産事業、生活サービス事業、エンターテインメント事業、ゴルフ事業など)を通じて持つノウハウを結集・活用し、サービスや集客・送客力、収益性において質の高いホテル運営力を強みとしたソリューションを提案することで競争力を強化し、新規店舗の運営受託獲得を軸とした新たな成長を目指します。

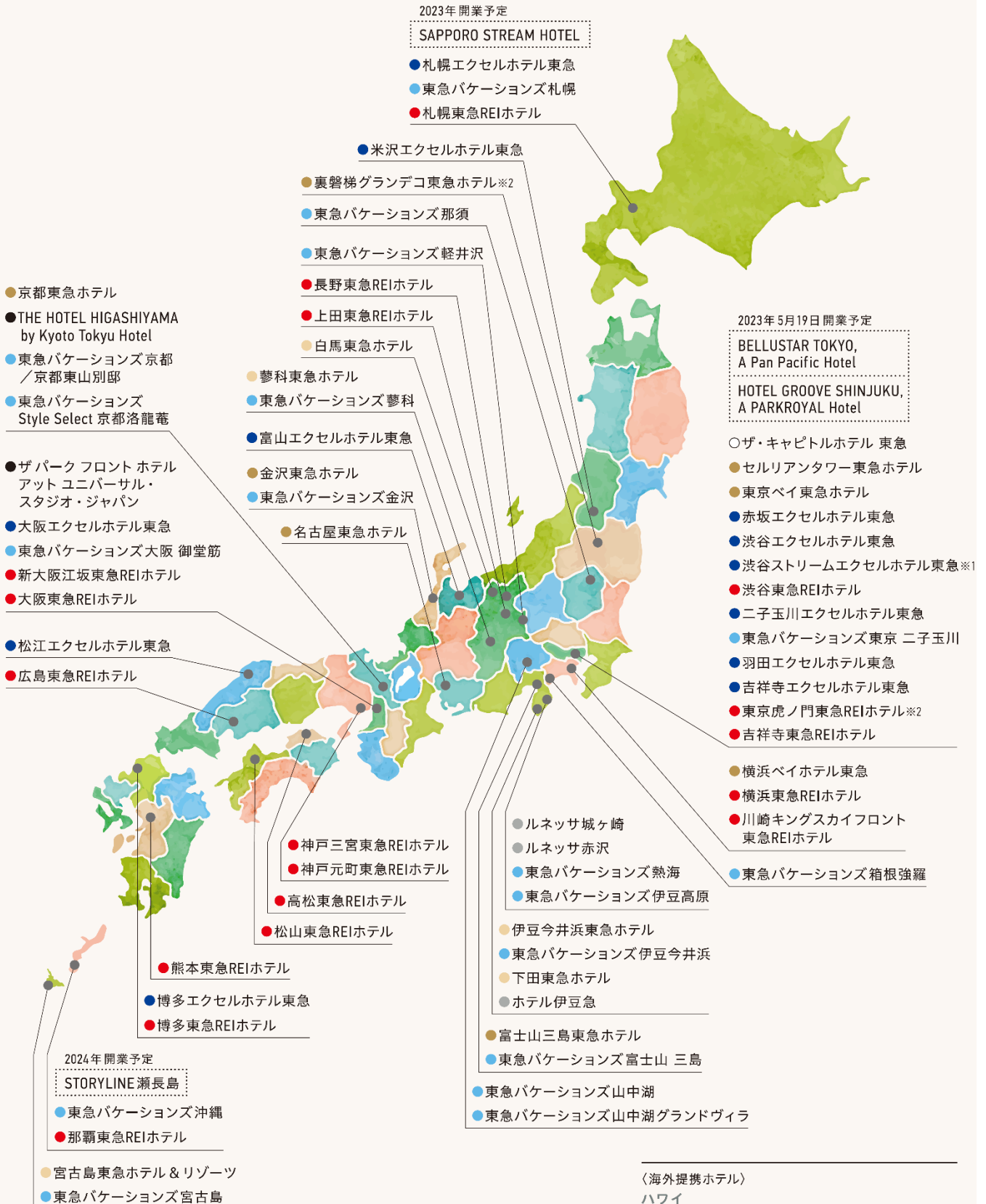
■ 東急(株)グループ総合力による相乗効果



【参考】新たなチェーンネットワーク（2023年4月1日 現在）

東急ホテルズのネットワーク

2023年4月1日、会員制滞在型リゾート「東急バケーションズ」が新たに加わるなど、東急ホテルズのブランドラインナップが広がります。



※1 渋谷ストリームエクセルホテル東急：2023年 SHIBUYA STREAM HOTELヘリブランド予定
 ※2 東京虎ノ門東急REIホテル、裏磐梯グランデコ東急ホテル：2023年3月31日営業終了